

アポロ計画

～それぞれの高みへ～



有田市立初島中学校

3年生担当 No.6

2020年6月23日発行

学級目標決定

Going my way



意味は『我が道を往く』（他人はどうあれ、自分なりの生き方や流儀を貫くこと）です。他の人の意見に流されず、自分なりの考えや信念を持つことはとても大切なことです。もちろん、時には、周りの意見を取り入れることも自分の考えを深めるために重要になる場合もあります。この目標を日々意識し、周りの意見を取り入れつつ、1人1人が自分の考えをしっかりとて、そんな学級にしていきたいと思います。

また、3年生は自分で自分の進路(道)を決めなければいけません。そのときに、どうしてその進路に決めたのか、どのような考えがあるのか、を言えることが大事になってきます。進路決定の時に自信をもって自分の進路(道)を決め、進んでいけるようにみんなで頑張っていきたいと思います。



だれのために働く



道徳の授業で、「だれのために働く」という物語で働くことについて考えました。物語は阪神淡路大震災で、人の役に立ちたいと思った主人公がボランティアに参加するという話です。ボランティアを通して、つらいこともあるけれどみんなのために働くことの素晴らしさに気づきます。授業では、みんなのために働くとはどんな素晴らしいことがあるのか、人はなんのために働くのだろう、ということを考えました。みんな真剣に考えることができ素晴らしい意見もたくさんできました。また、友達の意見を聞き、働くことについて考えを深めることができ、将来働くときにはこの授業のことを思い出したいという感想もありました。



【人は何のために働くのだろう】

- ・人の笑顔のため。
- ・経験を通して新しい自分に出会うため。
- ・自分の心の支え。
- ・自分の目標のため。
- ・人々の生活を支えるため。
- ・礼儀や作法を学ぶため。

